

血みどろの入江 (1971)

A BAY OF BLOOD
TWITCH OF THE DEATH NERVE
CARNAGE
LAST HOUSE ON THE LEFT, PART II
BAY OF BLOOD
ECOLOGIA DEL DELITTO [伊]
THE ECOLOGY OF THE CRIME [米]
ANTEFATTO
LA BAIE SANGLANTE [仏]
RAZIONE A CATENA

メディア 映画

ジャンル ホラー

製作国 イタリア

時間 86分

【解説】

海辺の屋敷に住む婦人が夫に殺され、その直後、夫も何者かに殺された。数日後、その屋敷に婦人の土地の開発を計画する建築家や相続人がやって来るが、いずれもどこか怪しげな人たちばかり。近所に住む昆虫研究家と女占い師の夫婦と、森に住む婦人の私生児も何かを隠している様子。そんな中、空き家だと思って屋敷にもぐり込んだ若者たちが惨殺され、それを皮切りに屋敷に絡む人物が一人、また一人と殺されてゆく……。マカロニ・ホラーの巨匠M・バーヴァ監督のスリラーで、雰囲気作りの巧みさと秀逸な撮影が印象に残る作品。特に、夕日に照らされた入江の美しさは目に染みるほどだ。登場人物がすべて怪しげなので、犯人や真相に意外性はそれほど感じられないが、殺意と欲望が渦巻く一触即発の緊張感を堪能できる。鉈で割られた顔や蝋にたかられた死体などのショッキング描写は製作年度を考えたら異常なほど強烈だと言える。

【クレジット】

監督	マリオ・バーヴァ	Mario Bava
製作	ジュゼッペ・ザッカリエーロ	Giuseppe Zaccariello
原案	ダルダーノ・サケッティ	Dardano Sacchetti
	フランコ・バルベリ	Franco Barberi
脚本	マリオ・バーヴァ	Mario Bava
	ジョセフ・マクニー	
	フィリッポ・オットーニ	
撮影	マリオ・バーヴァ	Mario Bava
音楽	ステルヴィオ・チプリアーニ	Stelvio Cipriani
出演	クロディーヌ・オージェ	Claudine Auger
	ルイジ・ピスティッリ	Luigi Pistilli
	イザ・ミランダ	Isa Miranda
	クリス・アヴラム	Chris Avram
	ラウラ・ベッティ	Laura Betti
	クラウディオ・ヴォロンテ	
	レオポルド・トリエステ	Leopoldo Trieste
	ニコレッタ・エルミ	Nicoletta Elmi